

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社ケアサービス
 コード番号 2425 URL <http://www.care.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福原 敏雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 岩原 満

TEL 03-5713-1611

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	3,402	5.5	224	78.2	223	84.9	149	161.8
24年3月期第2四半期	3,224	7.4	125	△31.3	120	△31.2	57	△33.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	14,259.85	—
24年3月期第2四半期	5,446.51	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	2,990	980	32.8	93,423.10
24年3月期	2,891	852	29.5	81,172.70

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 980百万円 24年3月期 852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2,000.00	2,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,863	4.3	356	△1.9	340	△3.6	200	44.0	19,047.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4(会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合)に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	10,500 株	24年3月期	10,500 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	10,500 株	24年3月期2Q	10,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、そのため不確定要因や今後の事業展開における状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州金融危機問題等による海外景気の停滞、円高の長期化等による輸出産業の不振等を背景に減速感が強まっております。

介護業界におきましては、平成24年4月に介護報酬改定があり厳しい状況の中、既存事業者の活動の活発化に加え、他業種からの新規参入が再び激しくなっております。また、介護事業者における法令遵守の徹底が改めて強く求められており、人員基準、設備基準及び運営基準の遵守が重要な経営課題となっております。

こうした状況下、当社は、既存事業の強化及び業務効率化に加え、法令遵守の徹底及びサービスの向上を図るため、体制の見直しを行い、お客様一人ひとりの尊厳に共感したサービスの提供に努めてまいりました。

昨年度に引き続き、当第2四半期累計期間においても、東京23区のデイサービスドミナントエリア拡充を中心とした店舗展開を積極的に推進してまいりました。4月に「デイサービスセンター浜田山」を杉並区に開設、同月に東京都以外でのデイサービスセンター初出店となる「デイサービスセンター小新」を新潟県新潟市に開設、7月に「デイサービスセンター牟礼」を三鷹市に開設いたしました。一方、効率的な店舗運営を推し進めるべく6月に板橋区にある「デイサービスセンター坂下」と「デイサービスセンター前野町」を統合し、新たに「デイサービスセンター蓮根」として開設、8月に目黒区にある「デイサービスセンター鷹番」を閉鎖し、「デイサービスセンター目黒中町」として移転開設いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,402百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は224百万円（前年同期比78.2%増）、経常利益は223百万円（前年同期比84.9%増）、四半期純利益は149百万円（前年同期比161.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、2,211百万円（前事業年度末2,121百万円）となり、89百万円増加しました。現金及び預金の増加38百万円、売掛金の増加56百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、779百万円（前事業年度末769百万円）となり、9百万円増加しました。建物の増加23百万円、敷金及び保証金の増加10百万円、無形固定資産の減少12百万円、投資その他の資産その他の減少12百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,514百万円（前事業年度末1,520百万円）となり、6百万円減少しました。1年内返済予定の長期借入金の減少32百万円、未払金の減少40百万円、賞与引当金の増加16百万円、流動負債その他の増加41百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、494百万円（前事業年度末518百万円）となり、23百万円減少しました。長期借入金の減少45百万円、固定負債その他の増加17百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、980百万円（前事業年度末852百万円）となり、128百万円増加しました。配当金21百万円、四半期純利益149百万円が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比較して38百万円増加し、1,038百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、193百万円（前年同四半期は65百万円の獲得）となりました。これは、主に税引前四半期純利益253百万円、減価償却費66百万円に対し、売上債権の増加額56百万円、法人税等の支払額99百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、25百万円（前年同四半期は64百万円の使用）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出9百万円、敷金及び保証金の差入による支出9百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、128百万円（前年同四半期は39百万円の使用）となりました。これは、主に長期借入による収入100百万円に対し長期借入金の返済による支出177百万円、配当金の支払額20百万円、長期リース債務の返済による支出26百万円によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年8月7日公表いたしました、平成25年3月期の通期の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,000,045	1,038,727
売掛金	1,001,848	1,058,420
商品	237	190
原材料	2,859	3,470
その他	117,077	110,801
貸倒引当金	△768	△444
流動資産合計	2,121,299	2,211,166
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	286,993	310,787
その他（純額）	73,788	65,637
有形固定資産合計	360,781	376,425
無形固定資産		
	76,675	63,744
投資その他の資産		
敷金及び保証金	206,938	217,680
その他	134,364	121,828
貸倒引当金	△8,769	△426
投資その他の資産合計	332,533	339,082
固定資産合計	769,990	779,252
資産合計	2,891,289	2,990,419
負債の部		
流動負債		
買掛金	128,290	137,750
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	329,116	297,075
未払金	337,600	297,109
未払法人税等	114,028	121,881
賞与引当金	61,975	78,030
事業所閉鎖損失引当金	13,997	5,463
その他	235,894	277,575
流動負債合計	1,520,903	1,514,885
固定負債		
長期借入金	321,141	276,028
退職給付引当金	81,969	85,868
その他	114,963	132,694
固定負債合計	518,073	494,590
負債合計	2,038,976	2,009,476

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,125	205,125
資本剰余金	138,075	138,075
利益剰余金	509,212	637,941
株主資本合計	852,412	981,141
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△99	△198
評価・換算差額等合計	△99	△198
純資産合計	852,313	980,942
負債純資産合計	2,891,289	2,990,419

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	3,224,506	3,402,363
売上原価	2,677,096	2,791,547
売上総利益	547,410	610,816
販売費及び一般管理費	421,505	386,413
営業利益	125,904	224,403
営業外収益		
受取補償金	—	1,711
事業所閉鎖損失引当金戻入額	—	3,544
その他	4,569	2,700
営業外収益合計	4,569	7,956
営業外費用		
支払利息	9,587	6,473
その他	87	2,552
営業外費用合計	9,675	9,025
経常利益	120,798	223,333
特別利益		
移転補償金	—	48,000
特別利益合計	—	48,000
特別損失		
事業所閉鎖損失	6,335	11,069
減損損失	—	6,557
特別損失合計	6,335	17,626
税引前四半期純利益	114,463	253,707
法人税、住民税及び事業税	62,250	106,843
法人税等調整額	△4,975	△2,864
法人税等合計	57,274	103,979
四半期純利益	57,188	149,728

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	114,463	253,707
減価償却費	71,413	66,414
事業所閉鎖損失	6,335	8,906
減損損失	—	6,557
のれん償却額	199	33
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△178	△267
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,884	16,054
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,052	3,899
事業所閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△8,533
受取利息及び受取配当金	△855	△270
支払利息	9,587	6,473
移転補償金	—	△48,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△83,345	△56,629
たな卸資産の増減額 (△は増加)	765	△564
その他の資産の増減額 (△は増加)	5,803	3,999
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,581	9,460
未払金の増減額 (△は減少)	△31,099	△53,474
未払費用の増減額 (△は減少)	14,719	20,334
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,490	△5,361
その他の負債の増減額 (△は減少)	2,409	27,686
小計	120,246	250,426
利息及び配当金の受取額	855	270
利息の支払額	△9,447	△6,414
移転補償金の受取額	—	48,000
法人税等の支払額	△46,109	△99,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,545	193,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△56,228	△9,856
無形固定資産の取得による支出	△3,070	△5,585
貸付けによる支出	△2,936	△180
敷金及び保証金の差入による支出	△3,279	△9,380
敷金及び保証金の回収による収入	2,126	3,644
その他	△1,471	△4,258
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,859	△25,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,500,000	1,800,000
短期借入金の返済による支出	△1,310,000	△1,800,000
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△183,478	△177,154
配当金の支払額	△21,123	△20,814
長期リース債務の返済による支出	△26,007	△26,824
長期未払金の返済による支出	—	△4,135
その他	610	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,998	△128,927
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△39,311	38,681
現金及び現金同等物の期首残高	672,358	1,000,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	633,047	1,038,727

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。